



小城市立歴史資料館 * 中林梧竹記念館だより

佐賀大学交流事業特別展の開場式を開催しました

11月5日(金)、小城市立歴史資料館^{こだまひろあき}で兒玉浩明佐賀大学学長、江里口市長、中島正之市議会議長、大野教育長らの出席で交流事業特別展のテープカットを行いました。

この事業は佐賀大学地域学歴史文化研究センターと小城市で調査・研究の成果を交流展および刊行物の発行により市民に紹介する事業です。

現在交流事業に伴う特別展「いのちを守るー疫病と小城ー」が12月19日(日)まで開催中です。



▲テープカットセレモニー

土生遺跡公園祭りを開催しました

10月16日(土)に「土生遺跡公園祭り」を開催しました。市内の小学生とその保護者が参加し、火おこしや土偶の制作など弥生時代の生活を体験学習しました。



おぎの歴史探検隊

小城市内の古墳を訪ねて〈その2〉 豪華な副葬品が出土した古墳

今回訪ねる古墳は、三日月町織島にある円山古墳^{まるやまこふん}です。山麓から延びた丘陵上^{きゅうりょう}、標高約25mのところにあります。古墳の形は円墳と呼ばれるもので丸い形をしています。直径約46m、高さが6.5mもあり、県内でも有数の大型の円墳です。5世紀後半の築造と考えられています。

昭和31(1956)年に内部の発掘調査が行われました。墳丘上からは埴輪^{はにわ}の破片^{ふきいし}、葺石^{ふきいし}(墳丘の表面を覆った石)が確認されています。墳丘の高いところに遺骸を葬る横穴式石室^{よこあなしきせきしつ}がありました。やや古手の石室で、一部には阿蘇山の噴火^{あそかひ}でできた凝灰岩^{ぎょうかいがん}が用いられ、石室の形は内部を板石で仕切るなど肥後地方(熊本県)の古墳文化の影響が見られます。石室内からは甲冑^{かっちゅう}などの武具、剣・鏃^{やじり}などの武器、玉

類などの豪華な副葬品が出土しています。

この古墳の主は、石室の形や副葬品から佐賀平野を含め、遠く肥後まで勢力を持っていた武人、有力者なのではないでしょうか。(続)

小城郷土史研究会/著



▲佐賀県史跡 円山古墳 三日月町織島

◆開館時間 9時~17時 ◆休館日 毎週月曜日・祝日 小城市ホームページから 梧竹・歴史資料館・文化財 検索
【問合せ・申込み】歴史資料館 文化課(桜城館2階) 担当 下川・永田 ☎71・1132